

# 海尻ミズナラ等遺伝資源希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・東信森林管理署
所在地	長野県南佐久郡南牧村
面積	9.49ha
設定年	平成元年4月1日設定、平成29年4月1日変更
保護林の概要 (設定目的)	ミズナラ、シオジ、サワグルミ、等が群生する天然林であるためこれらのミズナラ等の個体群の保護・管理を図る。



## モニタリング調査の概要

実施年度	令和3年度
調査項目	森林詳細調査、資料調査、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握する。
結果概要	ニホンジカによる食害・剥皮被害が広がりつつある群落と考えられる。ミズナラへの剥皮被害の増加や後継樹の減少、下層植生の裸地化が進んでいる。 また、風倒害による倒木が散見される。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。